

■概要

「Zone Panic」はExcelワークシート上で伸びるバーを所定の範囲内で止めるゲームです。バーやライフ等の描画にはExcelのグラフ機能を利用しています。

■動作環境

Excel2000/2002/2003/2007で動作します。
マウス等のポインティングデバイスが必要です。

■起動方法

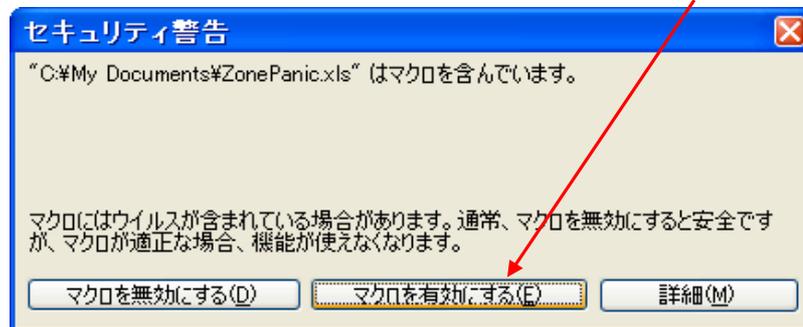
「Zone Panic」はファイル (ZonePanic.xls) を直接開いて起動します。

- ・Excelを起動し、メニューの[ファイル]-[開く]から、ZonePanic.xlsを開く。
- ・エクスプローラ等でZonePanic.xlsをダブルクリックする。

※Excelのセキュリティレベル設定によっては、起動できないことがあります。
この場合はレベルの変更を行ってください。

●Excel2000/2002/2003の場合

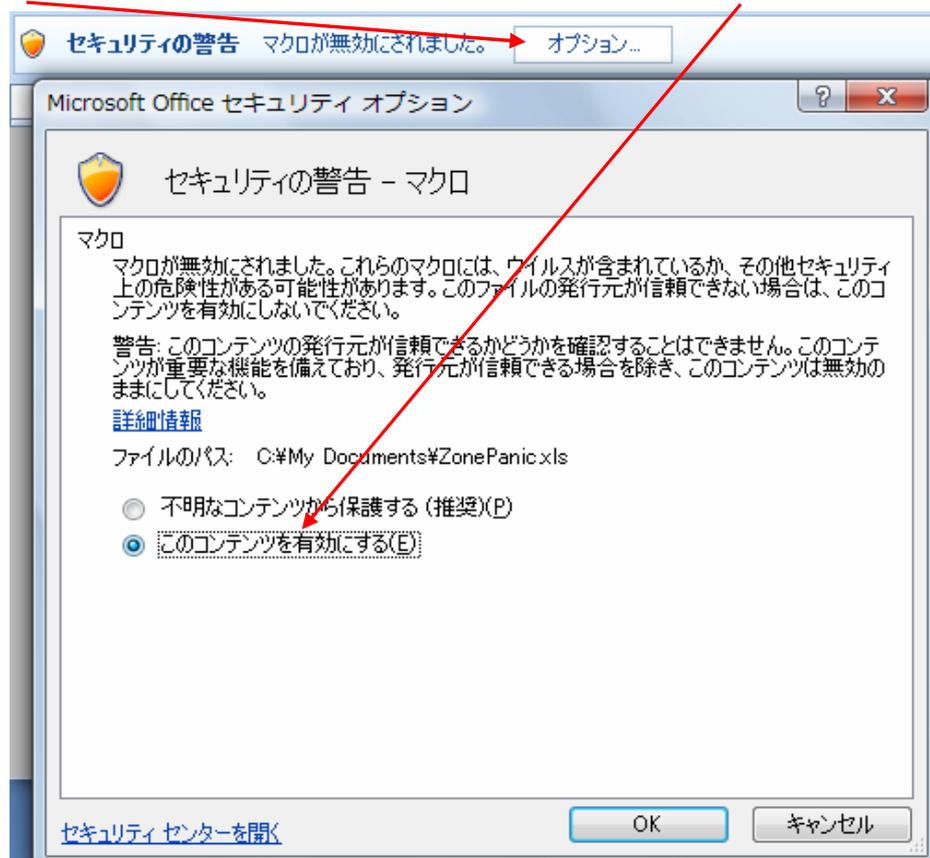
メニューの[ツール]-[マクロ]-[セキュリティ]を選択し、設定を「中」以下に変更してください。
「中」に設定した場合は、ファイルを開く際にメッセージが表示されますので「マクロを有効にする」を選択してください。



●Excel2007の場合

Excel画面左上のOfficeボタンから[Excelのオプション]-[セキュリティ]-[セキュリティセンター]-[セキュリティセンターの設定]と進み、マクロの設定で「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」または「すべてのマクロを有効にする」を選択してください。

「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」に設定した場合は、ファイルを開く際にセキュリティの警告が表示されますので「オプション」をクリックし、表示されるダイアログで「このコンテンツを有効にする」を選択してください。



■ゲーム画面

「ZonePanic」をマクロ有効で起動すると、ゲームの操作画面が表示されます。

(下図では説明のためにすべての項目を表示しています)



インジケーターバー	左端から右に向かって伸びていく棒です。
ゾーンガイドバー	インジケーターバーを止める範囲(セーフティゾーン:緑色)を表示します。
クラッシュウォール	セーフティゾーンの右端にあります。インジケーターバーが衝突すると赤くなります。
ライフカウンター	残りライフの数を表示します。
スコアカウンター	現在のスコアを表示します。
Startボタン	ゲームを開始します。(待機モード時のみ有効)
Stopボタン	インジケーターバーの動きを止めます。(ゲームモード時のみ有効)
Cancelボタン	ゲームを途中で中止し、待機モードに戻ります。(ゲームモード時のみ有効)

※マクロを無効にして開くと、下記のワークシートが表示され、ゲームが実行できません。

表示された内容に従い一旦ファイルを閉じて、マクロ有効で再度開きなおしてください。

Zone Panic は、マクロを有効にしないと遊べません。

マクロ無効で開いた場合は一旦閉じて、マクロ有効で開きなおしてください。

Excel2007の場合はセキュリティの警告の「オプション」をクリックして、コンテンツを有効にしてください。

■遊び方

起動直後は「待機モード」となっています。



Startボタンを押すと「実行モード」となり、ゲームが始まります。(Startボタンは押せなくなります)



インジケータバーがゾーンガイドバーの左端位置から右側に向かって伸び始めます。

インジケータバーの先端(右端)がセーフティゾーン内で止まるように、Stopボタンを押します。

失敗するとライフが1個減ります。ライフがなくなるとゲームオーバーです。

(ライフはゲーム開始時には4個あります)

5回クリアするごとに、セーフティゾーンが狭くなります。

得点はセーフティゾーン内のインジケータバー先端位置によって変わります。

先端がクラッシュウォールに近いほど高得点が得られます。(クラッシュウォールに衝突させてはいけません)

セーフティゾーン左端ではクリアしてもほとんど得点はありません。

インジケータバーの伸びる速さはバーの色により異なります。

青=遅い / 水色=速い / 黄色=次第に速くなる / ピンク=次第に遅くなる